

新シリーズ 健やか倶楽部



インタビュ
清水整形外科クリニック
院長 清水伸一 先生

最近よく聞く「代替医療(だいたいりょう)」とは、「通常医療の代わりに用いられる医療」という意味が込められた用語です。代替医療は「補完医療」、「相補医療」とも呼ばれ、通常医療と代替医療の2つを統合した医療は「統合医療」と呼ばれています。従来の西洋医学、東洋医学といった医療分野の壁を越えて、その次の医療の考え方として注目されるこの代替医療を、整形外科のお立場で取り入れ、腰痛

健康に暮らすヒント

第1回 …… 第3の医療「代替医療」 腰痛やひざ痛の第3の画期的療法

「健やか倶楽部」では若さを維持するための最新の話題をホットにお届けしてまいります。

やひざの痛みの治療、解消で効果を上げている、清水整形外科クリニック院長 清水伸一先生にお話しを伺いました。(インタビュ：構成編集部)

編集部 先生の最近のご活躍では、ご専門の整形外科医師のお立場から、腰痛やひざ痛に通常治療に加えて効果の高い「代替療法」を導入されているということですが…。

清水先生(以下敬称略) 最近には本当に「腰痛」と「ひざ痛」にお悩みの患者さんが多いです。始めの治療はマッサージや薬剤等による一般治療ですが、ひどくなるとやはり外科手術など、身体に大きな負担のかかる方法をとらなければなりません。従来は手術という、いわゆる西洋医学が根本的な治療として使われてきました。そんな西洋医学、また鍼灸や気功といった東洋医学という

ような従来の医学の枠を超えて、さらに部分治療、専門治療という枠も超えて、からだ全体の治癒力を高めることによって腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われるあの「胎盤」です。これはいまあらゆる効果が認められているのです。



【変形性膝関節症の症例】

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ



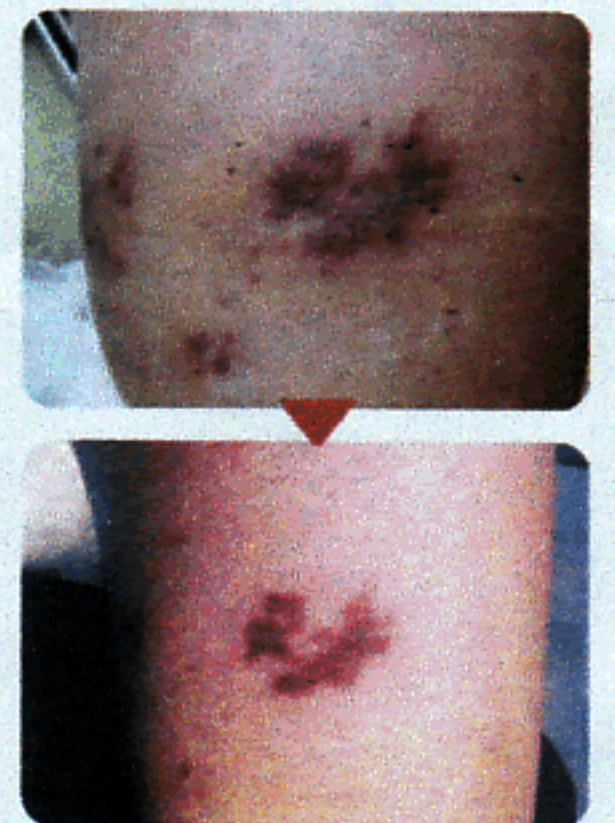
【プラセンタ注射後の体温上昇】

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ



【帯状疱疹の改善した症例】

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

ることに比べて腰痛をも軽減できないかと考えてきました。そこで出会ったのが、第二の選択肢として、代替医療としての胎盤成分を補給する治療法です。胎盤とは、母体が赤ちゃんを育てる神秘の臓器と言われ

です。この「プラセンタ」は、歯科治療や皮膚科、眼科治療などあらゆる医療分野で万能薬として使われるものになって来ていますよ。

- プラセンタの20種の薬理作用
- ①基礎代謝向上作用 ⑪活性酸素除去作用
 - ②細胞活性化作用 ⑫抗突然変異作用
 - ③呼吸促進作用 ⑬創傷回復促進作用
 - ④血行促進作用 ⑭抗炎症作用
 - ⑤造血作用 ⑮抗アレルギー作用
 - ⑥疲労作用 ⑯体質改善作用
 - ⑦血圧調節作用 ⑰強肝・解毒作用
 - ⑧自律神経調節作用 ⑱妊娠中の乳汁分泌促進作用
 - ⑨ホルモン調節作用 ⑲食欲増進作用
 - ⑩免疫強化作用 ⑳精神安定作用

「人間」の体を作り上げた「胎盤」が、人間にとって大切な成分を持つていて、それが万能薬になる、という話はとても分かりやすいものでした。本日はお忙しいところありがとうございました。

清水整形外科クリニック
〒3300073
埼玉県さいたま市浦和区元町2-24-8
【電話・FAX】048-881-6738